

吾妻山も活火山です

噴火警報・予報にご注意を

吾妻山も、磐梯山や安達太良山と並び過去に噴火を繰り返してきた活火山です。市では、噴火した場合に起きる被害を想定した「吾妻山火山防災マップ」を作成し、配布しました。

9月に発生した御嶽山おんたけさん（長野・岐阜県境）の噴火では、大きな被害が発生しています。今回は、あらためて火山災害への備えなどをお知らせします。

■問／危機管理室 ☎525-3793



▲福島市内から見える一切経山の噴気(平成23年10月)

吾妻山は、現在、噴火警戒レベル1(平常)とされています(平成26年10月10日現在)。噴火警戒レベルとは、火山活動の状況に応じて、「警戒が必要な範囲」と住民や防災機関などの「とるべき防災対策」を5段階に区分して、気象庁が発表している指標です(下表参照)。

仙台管区気象台の情報によると、現在も大穴火口の噴気活動はやや活発な状態が続いているものの、直ちに噴火する兆候は認められないとされています。

しかし、火口周辺では火山ガスの噴出が見られます。全国の火山について気象庁が発表している噴火警報・予報を確認し、火山の登山には十分に注意を払いましょう。

噴火警戒レベル(気象庁が発表)			
種別	レベル	キーワード	対象範囲
予報	1	平常	火口内など
警報	2	火口周辺規制	火口周辺
	3	入山規制	火口から居住地域近くまで
特別警報	4	避難準備	居住地域およびそれより
	5	避難	火口側

→ 火山活動は静穏です。しかし、火山活動の状態によっては、火口内で火山灰の噴出などが見られます(この範囲に入った場合には、生命に危険が及びます)。

→ 火口周辺に影響を及ぼす(この範囲に入った場合には、生命に危険が及びます)噴火が発生、あるいは発生すると予想されます。

→ 居住地域の近くまで重大な影響を及ぼす(この範囲に入った場合には、生命に危険が及びます)噴火が発生、あるいは発生すると予想されます。

→ 居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生すると予想されます(可能性が高まっています)。

→ 居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生、あるいは切迫している状態にあります。

●火山活動の変化に応じて噴火警戒レベルは変更されます。最新のレベルは気象庁が発表する情報を確認してください。

●避難や防災対応に関する福島市の発表情報は、ラジオ・携帯電話・パソコン・スマートフォンなどで確認できます。

登山の心得

①登山者カートの提出を忘れずにあなたを助ける手掛かりになります。詳しく記入し、忘れずに提出しましょう。

②ゆとりのある計画を立てましょう
 厳しい気象条件を踏まえ、技術・体力・経験に応じた無理のない計画を立てましょう。

③体調を整えて

睡眠不足や風邪などの体調不良は大敵です。思わぬ事故を招かないためにも、無理をせず、良好な体調で入山しましょう。

④登山用具、食糧、燃料など十分な装備を
 山岳状況に合った登山用具を持参してください。十分な装備があると気持ちにも余裕が持てます。

⑤入山前に情報収集を万全に行いましょう
 入山前に最新の山情報や天候などをよく確認しましょう。危険箇所を把握しておくことも重要です。

⑥天候には気を配りましょう
 山の天気は急変します。天気予報に気を配り行動しましょう。悪天候が予想されるときは、速やかに行動を中止しましょう。

⑦登山経験者と一緒に行動を
 未経験者の多い団体ほど遭難する可能性が高くなります。経験が少ない方の単独入山は絶対にやめましょう。リーダーは団員全体の状況を把握し、無理をせず、事故防止に万全な体制をとりましょう。

■問／観光課 ☎525-3722



臨時災害
ラジオ放送

万一災害が発生した場合、市では、FMポコ(76.2MHz)を「臨時災害ラジオ放送局」として、避難所やライフラインなどに関する緊急情報をお知らせします。●問／危機管理室☎525-3793